

コロナ禍の生活を支援します 電力・ガス・食料品等 価格高騰緊急支援給付金

問目黒区臨時特別給付金専用ダイヤル
0120-565-229(8:30~17:00。
土・日曜日、祝・休日、年末年始を除く)

電力・ガス・食料品などの価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい世帯(住民税非課税世帯等)に対して、1世帯当たり5万円の支給を行います。世帯主に、11月11日から、確認書を発送しています。1月2日以降に転入した世帯は、11月22日頃発送予定です。

なお、4年度住民税非課税世帯給付金受給世帯で、世帯構成が6月1日時点と同一の場合は、10月31日に案内書を送付しました。



価格高騰緊急支援給付金は、4年度住民税非課税世帯等給付金を受給した世帯も、要件を満たす場合は、支給対象となります。

対次の①～③全てを満たす世帯

- ①9月30日時点で目黒区に住民票がある
- ②世帯員全員が4年度分の住民税均等割が非課税
- ③住民税均等割課税者からの扶養を受けていない

給付額 1世帯当たり5万円



①要件確認書 ②手続方法の案内
③返信用封筒

■家計急変世帯も受け取れます(申請が必要)

1月以降に予期せず家計が急変し、世帯全員が4年度住民税均等割非課税である世帯と同様の事情にあると認められる世帯も、価格高騰緊急支援給付金が受け取れます。受給には、申請が必要です。申請方法など詳細は、区HP(コード①)をご覧いただくか、お問い合わせください。

申込期限 5年1月31日(消印有効)

①



■区独自事業

4年度住民税均等割のみ課税世帯へ、1世帯当たり5万円の給付を行います。対象世帯には、12月中旬に確認書を発送する予定です。



フォトアラカルト

10月
1・2日

「ケルネル田んぼ かかしリアル見学会」

駒場野公園にあるケルネル田んぼ(駒場2-19-70)で、9月4日～10月30日に、かかしが展示されました。かかしは、近隣の幼稚園、小・中学校、高校、大学などから出品されています。

10月1・2日は、普段入ることのできない田んぼに入り、かかしを見学できる「リアル見学会」が開催されました。



かかしのテーマは「平和への想いを込めて笑顔と緑あふれる世界になりますように！」

ずらりと並ぶ27体のかかし



作品一つひとつに、メッセージが込められ、個性豊かなかかしが勢ぞろいしました



▼10月30日に区長から、出品者へ感謝状が授与されました



10月
9日

3年ぶりに開催！ 「目黒区民まつり」

目黒区民まつりが、3年ぶりに開催されました。一部イベントを事前予約制とするなど、感染症対策を講じて実施しました。

メインイベント「目黒のさんま祭」では、コロナ以前と変わらず、宮城県気仙沼市で水揚げされた新鮮なさんまを炭火焼きで提供するなど、3年ぶりに開催された祭りは多くの来場者でにぎわいました。



目黒のさんま祭



新作落語コンテスト

今年のお題は、目黒の地名。
写真は最優秀賞の楠木亭遊人氏

コンテストの様子は区公式YouTubeチャンネル「めぐろTV」(コード②)でご覧になります。



▲おまつり広場の様子



▲子ども広場の様子